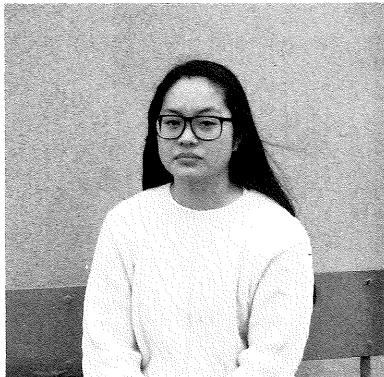


ZOO かみね

13号 1989
日立市立かみね動物園



動物と私



茨城キリスト教短期大学2年 赤津由佳

いつの頃からか、私は動物と接する仕事に興味を抱くようになっていました。漠然としたあこがれはあったものの、高校の頃はそれほど強い願望はなく、そんなこととは無縁の短大に進学しました。しかし、何の不自由もない学生生活を送る中でいくつかの疑問を感じ、短大卒業後は、会社へ就職するという型にはまった生き方ではなく、他人にまどわされない自分の信じる道を歩んでみようと考えるようになりました。

そこで、昨年の12月22日より7日間、知り合いの方の紹介で、かみね動物園で実習をさせていただくことができました。私の希望する動物関係の仕事の内容や大変さを実際に体験して知るために、またどこまでやれるかという自分に対する挑戦もありました。

実習を通じて、動物が好きかどうかは、動物のことを考え、どれだけ一生懸命世話をしてやれるかだということを知りました。私の場合、動物の世話をするというのはあまり経験のないことだったので、最初は多少の不安もありましたが、与えられた仕事については精一杯やり、それが少しでも動物たちのためになったのかと思うと、一つのことを成し遂げたという充実感を感じられました。口先だけで動物が好きだと言っても、根気強く世話を続けるのは大変なことで、動物と親身につきあうことができて初めて、動物が好きであるといえるのだと思います。注いでやった愛情が信頼となって自分に返ってきたら、その動物とつきあっていく上でこれ以上すばらしいことはないでしょう。動物が好きな人にとって、それが生きがいなのではないでしょうか。

動物に囲まれて仕事をするというのは、何よりも私の大きな喜びでしたし、動物たちの目を見つめていると私に何か語りかけているような気がしました。(飼育係の方たちにも親切にご指導いただき、7日間をとても楽しく過ごすことができました)そして、私なりの小さな自信がつきました。単なるあこがれではなく、私が目指すのは動物とともに生き、学ぶことだと、はっきり確信することができました。

結局、私が選んだのは警察犬の訓練士で、この4月から千葉へ行くことになりました。誰に言われたのでもなく、自分で選んだ道です。これから先、待ち受けている困難がどんなに辛くても、動物園で学んだことが、動物園の動物たちが心の支えとなり、私を励ましてくれると思います。動物たちのありあまる優しさに触れ、勇気を少しだけ持てたような気がします。

《表紙説明》 インドニシキヘビ

分類：有鱗目 ヘビ亜目 ポア科

分布：東南アジア（インド～中国南部）

動物園でよく見られる大型のヘビで、光沢のある美しい斑紋をもつていて、その名がついた。全長は4～6m、胴が太く、その割に頭は小さく、尾は短い。餌は哺乳類、鳥類などで、咬みつくと同時に体を巻きつけ、しめつけてからのみ込む。現在は、皮細工などに使うために乱獲され数が少くなり、保護動物になってしまった。

《もくじ》

動物と私	(2)
動物園の顔(アフリカタテガミヤマアラシ)	(3)
飼育レポート(クロサイの繁殖)	(4)
動物園ニュース	(6)
エトにちなん(ヘビ)	(8)
質問に答えて	(10)
ア・ラ・カルト	(11)

動物園の顔



アフリカタテガミヤマアラシ

(げっ歯目 ヤマアラシ科)

アフリカに分布しており、山腹の岩石地、森林、開けた土地等に住んでいる。夜行性で昼は洞穴、岩の間、自分で掘った穴、他の動物の古巣で休息している。体の針は毛の変化したもので、黑白のまだらになっている。嗅覚は鋭く、外敵が近づくと、尾を振ってシャーシャーと音を立て警告するが、敵が逃げないと針を立てて突然うしろ向きにぶつかる。

この攻撃方法は、ヤマアラシ独特のもの。

えさは、果実や草、樹皮などで、のみのように鋭い前歯(門歯)で咬み切って食べている。

動物園での1日当りの餌の量(1頭分)

サツマイモ	800g	青菜	300g
人参	300g	パン	200g
バナナ	500g		
リンゴ	500g		

飼育レポート

クロサイの繁殖

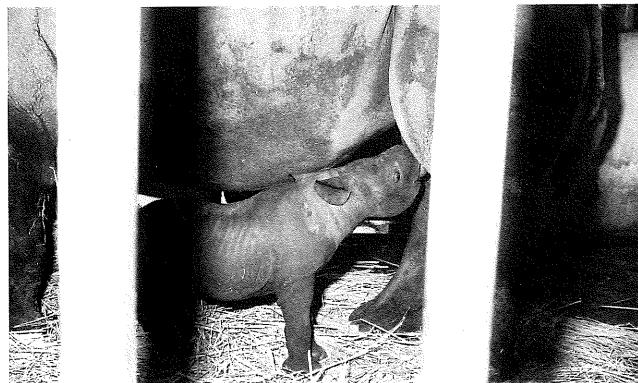
担当者 会沢 喜久男

昨年8月21日に待望のクロサイの赤ちゃんが誕生し、元気に育っています。

当園がクロサイの飼育をはじめてから19年目、サイ夫妻にとっては4度目の出産で、やっと元気な赤ちゃんに恵まれました。

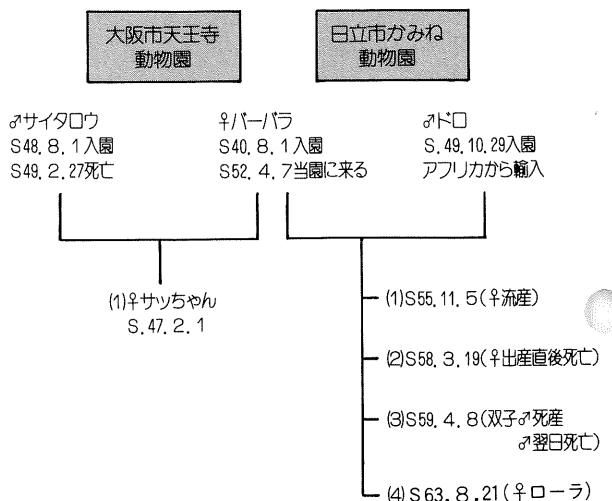
オス親は愛称「ドロ」、メス親は「バーバラ」で、バーバラは大阪の動物園で1度出産の経験があります。当園に来たときは大変気が荒く、職員が寝室に近づくと壁や鉄柵があっても突進して来るため、遠くから餌を投げ入れるほどでしたから、遊歩場でオスと一緒にするのに3年半もかかりました。

サイの結婚式は壮絶、オスとメスが角を向け合い激突し、時には体の横から突き上げられると、あの大きな体が1m以上も突きとばされることもあり、あまりの激しさに見かねて水をかければ争いをやめるだろうと消防自動車の出動をお願いしたところ、緊急災害ではないからと断わられる一幕もあったのですが、興奮が極限に達した後に結婚は成立しました。



▲生後10日

系統図



このサイ夫妻、当園に来てからこれまでに3回出産していますが、死産や早産で子が育っていないため、「クロサイに元気な赤ちゃんを!!」が悲願となり、これまで時々しか食べさせなかった好物の木の葉や小枝を毎日与え続けました。

今回の出産は、昨年の8月18日、急に乳頭が張り出し、出産が近づいたため、寝室にワラを多く入れたり、NHKの協力を得てビデオカメラを取り付けて、離れたところから24時間体制で観察をはじめました。

少しの変化にも緊張して画像を見続ける職員とは逆に、バーバラはゆったりしていて19、20日と経過しても出産せず「21日までに出産する。もし予想がはずれたらオレはやめる。」と言った、前担当者も自信がゆらぎはじめたのか不安そうに見つめる。

21日の朝、バーバラは一転して興奮気味となり、落ち着きなく動きまわっては角を柵や扉にぶつけ、時々青草を食べる。



▲生後1ヶ月

4日間入れたままの寝室は汚れがひどく、清掃のため午前9時50分、バーバラを遊歩場に出すと、尿の回数が多く、歩きながらもするので、掃除を急ぎ、ワラを新しくして寝室に入れようとしたが入ろうとはせずに歩きまわる。

12時7分、プールの水を飲んでから中に入り、体を右、左と7回横にして水浴びをする。

12時11分、陸に上った直後、白いバレーボールの大きさに羊膜が出ている。

プールに産み落されては大変、バーバラと大声で呼び続けると、ゆっくりと近づいて来るので寝室に入れようとしたが間に合わず、入口の直前で立止まると、あっと言う間に出産してしまった。(妊娠期間462日でした。)

羊膜が見えてから出産まで、わずか3分、ビデオを取りに行く間もなく、近くにいた方に写真撮影をお願いするのが精一杯でした。

出産後の母親は意外におとなしく、誘導に従って寝室に入ってくれたので、すぐ遊歩場に残った子を職員が寝室前の通路に運び込み体の泥をタオルで拭いてやると立ち上ろうとする。

母親をオスの寝室に移してから子をメスの寝室に入れ、母親を戻すと、角でやさしく子を立たせようとする。

ふと母親の目を見ると、これまで見たことがないほど穏やかな目をしている。(来園時の狂暴状態は子から離されたためではないだろうか。)

生まれて32分後に子は起立したが、すぐに座り、休んでは立つことを繰返しているうちに歩きはじめ、生後2時間21分に、子は音をたてて3分間乳を飲む。

その後は約1時間おきに乳を飲んでは眠る状態が見られ、次第に足もしっかりしてくる。

生後16日目、20分間、母子を遊歩場に出す。

〃 24日目 青草や木の葉をくわえているうちに少し食べたようだ。

〃 43日目 角が少し伸びはじめる。

〃 58日目 遊歩場で母子をオス親と一緒にしたが争う様子はない。

11月3~30日 子の愛称募集をする。

11月15日 NHK-TV、ウォッキングで、「サーお立ちなさいクロサイの赤ちゃん」と題し、観察記録が放映される。

平成元年1月15日、愛称「ローラ」に決まる。

応募総数 2524点

命名者 竹田敦子さん(助川小4年)

ローラは初めての冬も元気いっぱい走り廻り、高齢出産が心配された母親のバーバラも元気で、2月8日には交尾が見られ、ローラの弟か妹の誕生が期待されている。



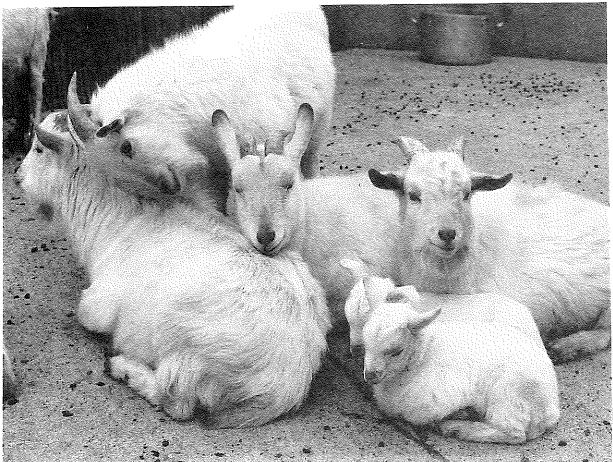
▲生後半年



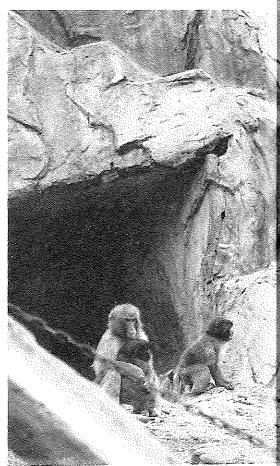
動物園

主な出来事

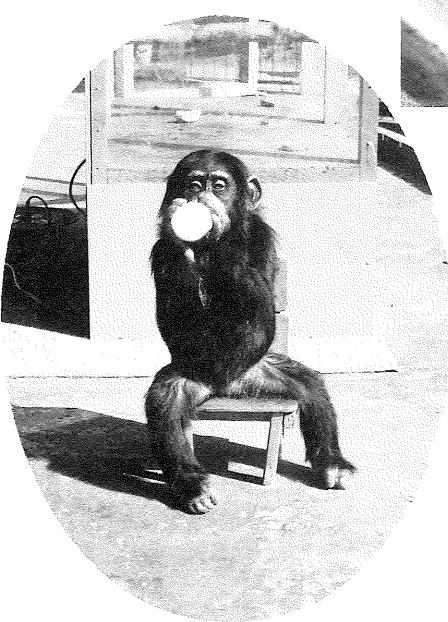
- 9月9日 テンジクネズミ受贈。
- 10日 ハクチョウ池、漏水防止工事終了。
- 27日 63年度、サル山(ニホンザル)9頭の繁殖を確認する。
- 10月2日 ニジキジ、オス、メス各1羽受贈。
- 7日 ラマ、1頭繁殖(メス)する。
- 11月5日 ホロホロチョウ、4羽、シマウマ、キリン舎グランドに放鳥する。
- 6日 キュウカンチョウ、1羽受贈。
- 15日 ホンドタヌキ、1頭(メス)を都立井の頭自然文化園に寄贈する。
- 19日 エミュウ、当園で初めて産卵。平成元年2月末までに、23個産卵したがカラスに一部食害される。
- 12月1日 シバヤギ、1頭繁殖(メス)する。
- 8日 ヌートリア、4頭繁殖する。新年の干支にちなんで、インドニシキヘビの取材(テレビ、新聞)相次ぐ。
- 9日 ミニブタ、1頭繁殖する。
- 9日～27日 チンパンジー、ゴリラ遊歩場の壁の塗装が終り、18日ぶりに舎外に出す。



シバヤギ繁殖



ニホンザル



チンパンジー愛称募集



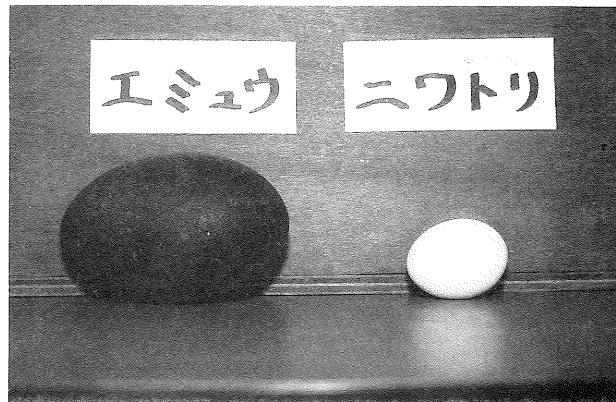
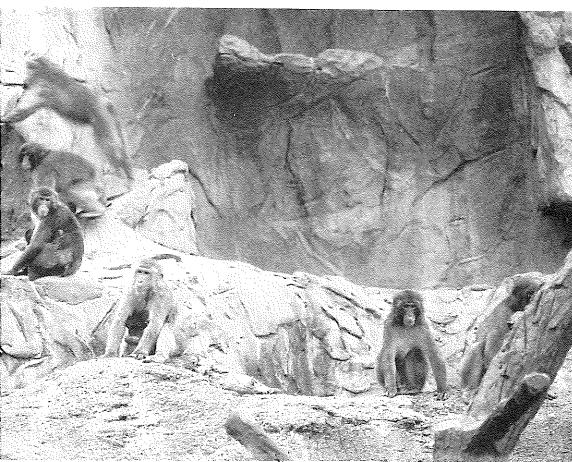


ニュース

(S 63.9~H 1.3)



ヌートリア繁殖



エミュウ初めて産卵（約450g）

主な出来事

27、28日

中、大型鳥類にニューカップル病の予防注射実施。

1月1日 チンパンジー(メス)の愛称募集始める。

(S 63.5.14 生まれ)

14日 ニホンザルに破傷風予防注射実施。尚、予防注射時性別を確認した結果はオス28頭、メス37頭、合計65頭でした。
ミニブタ、5頭繁殖する。

15日 赤ちゃんクロサイの命名式行なう。
愛称名「ローラ」

命名者 日立市助川町

竹田敦子さん

17日 ヌートリア、2頭繁殖する。

21日 インドゾウ、破傷風予防注射実施。

25日 ホンドタヌキ、オス、メス各1頭受贈。

1月31日 第2回目ニホンザルの破傷風予防注射実施。

2月1日 サル山補修工事のためニホンザル全頭を寝室に収容。

8日 フンボルトペンギン、産卵する。

17日 子供動物園改良工事始まる。

3月6日 ベンガルトラ、死亡(敗血症)する。

飼育年数16年。





今年は私たちの年です どうぞよろしく!!

今年の干支にちなんで、ヘビの特徴について簡単に紹介したいと思います。

ヘビの大きな特徴としては、体がうろこでおおわれ細長く、ひものようで、四肢(しし)、耳、まぶたがないということです。また、ヘビはトカゲから進化してきたといわれており、そのためか、多くの類似点を持っています。大きさはさまざまで、大きいヘビでは体長約10mのニシキヘビから、小さいヘビでは体長約13cmのメクラヘビまで、現在、地球上には約2700種類がいるといわれています。

ヘビといえば気持悪いと嫌われる代表的な動物だと思われますが、でもよく観察すると、体のしくみがとても素晴らしい動物だと感心させられます。これを機会にヘビのことを少しでも知っていただければ幸いです。

○細長いからだ

ニシキヘビ、ボアには肢(あし)の痕跡(こんせき)があり、メクラヘビには腰帶(ようたい)を残すものもいますが、一般的には体が極端に細長いといえます。細長い体は、獲物に気

付かれないようにしおび寄ったり、待ち伏せしたりして、獲物を捕え、その獲物に巻きつき締め殺すのに適しています。又、外敵に対しても小さい穴や岩の間に逃げ込むのに便利です。

○舌

視覚、聴覚、嗅覚のうち最も鋭いのが嗅覚です。鼻も使いますが、多くはあのふたまたの長い舌を利用します。長い舌をチョロチョロと頻繁(ひんぱん)に出し入れし、そこで拾ったにおいの分子をつばに溶けこませ、上アゴにあるジェイコブソン(ヤコブソン)器官に送り、空気中や水中のにおいをかぎ分けて獲物を追跡します。また、味まで見分けることができるともいわれています。

○ピット、オルガン

夜行性のヘビの一部は、獲物を発見する獨特の感覚器を持っています。それはピット、オルガンという赤外線を見る目です。赤外線は反射光ではなく、ネズミや鳥のような内温性動物の体からいつも放されています。最も進んだピット、オルガンはマムシ、ハブ、ガラガラヘビの仲間に見られます。このピット、オルガンは目と鼻の間に位置する深い穴のように見えるもので1対あります。この穴の中

**雑誌・新刊書籍・一般文具
ご用命は**

永盛書店

日立市神峰町4丁目11番24号 神峰ビル
(かみね公園下) (電)0294 (21) 1926

小鳥及びペットの専門店

内山小鳥店

助川町2-1-15 ☎ 21-1791



には神経がたくさん通う薄い膜があって、目の網膜のような働きをしています。このため暗やみの中でも獲物の形、動き、距離などを正確に捕えることができるとも言われています。

○脱皮

成長に伴い表皮の更新のため脱皮を行ないますが、脱皮行動は、まず口先を物にこすりつけ、唇の部分からむき始めます。むけた部分を胴体で押さえながら脱皮していくので、ぬけがらは、上からひっぱって脱いだ靴下(くつした)のように裏返しになります。健康なヘビのぬけがらはひとつながりとなり、脱皮時間も数時間で完了しますが、体調の悪い時にはうまく脱皮できません(脱皮不全)。はなはだしい場合には何回分かの古い皮がむけずに重っています。

○餌

全てのヘビの餌は動物質ですが種類によって食べる餌も違っています。ヘビはアゴの上下、左右の骨がそれぞれ独立して動くので、比較的大きな餌でも容易に飲み込むことができますが、丸飲みにするために消化時間も長くかかります。ヘビは変温動物ですから外温により体温が変化し、消化速度も温度により

大きく左右されます。そのため餌を飲んだヘビは、日に当ったりして体温を高めるように努めます。外温が20℃以下では消化速度はかなり落ち、10℃以下では消化は全たく進まず、消化できない餌を吐き出してしまうこともあります。消化には最低でも3日くらいかかります。

○ヘビの毒性

ヘビの毒は唾液(だえき)の変化したもので、主としてタンパクと酵素からなり、血液毒又は出血毒(クサリヘビ科—日本のマムシ、ハブなど)と神經毒(コブラ科)とに大別されます。

血液毒又は出血毒は主に血管系統に作用して、血球を凝集(ぎょうしゅう)させたり、血管壁(へき)を破壊(はかい)します。神經毒は神經系に作用して心臓の筋肉をマヒさせ、停止させます。

さて、ヘビについて少しは理解していただけたでしょうか。このように素晴らしい体のしくみを持っているヘビですが、環境の破壊(はかい)などにより、住む場所がせばめられたり、その数も年ごとに減少しています。よく見られるインドニシキヘビも保護動物になっているほどです。

高度な技術！ より美しく!! より早く!!!
各種写真撮影・カラー自動現像機設置店

レイフボースタジオ

■〒317 日立市神峰町2-13-13
☎0294(21)6600(代)

ビデオ撮影・団体・広告・婚礼写真
スピード写真・写真材料・D P E

LS



質問に答えて

コアラのオスに

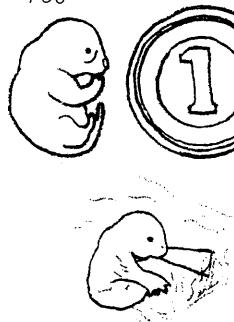
袋はあるのですか？

杉山 薫美 12歳

コアラは有袋類という袋を持つた動物の仲間に含まれますが、有袋類は世界に約260種あり、その多くはオーストラリア、ニューギニアにすんでいて、わずかながらアメリカにもいます。

ところで、この袋はいつたいどういう役目をしているのでしょうか。ご存じの方も多いと思いますが、コアラをはじめ有袋類は、一見いも虫と間違える程の非常に小さな赤ちゃんを生みます。この赤ちゃんはとても弱いので有袋類のお母さんは、袋の中で大事に育てるのです。つまり、有袋類の袋は赤ちゃんを育てる場所というわけです。この袋のことを専門用語で育児のうといいます。

では、質問の答えですが、赤ちゃんを育てる袋ですから、赤ちゃんのめんどうを見ることのないオスには袋はないのです。私たちはお母さんのことをおふくろとも呼びますが、有袋類のお母さんはまさにあふくろさんといえるかもしれません。



実物大のコアラの赤ちゃん。生まれたばかりは約0.6gしかありません。

オッパイにしっかりとついで、約半年間は袋の中だけで育ちます。

ゾウのスズコとミネコの区別を

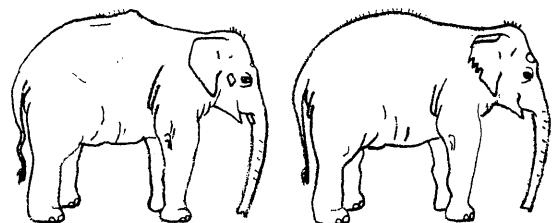
教えてください

篠原 直樹 5歳

かみね動物園にはスズコとミネコの2頭のインドゾウがいますが、一見して区別のつかない2頭もよく見るとずい分と違ったところがあります。2頭の目安となるものを挙げてみましたのでご覧ください。

	スズコ	ミネコ
年齢・性別	8才・メス	8才・メス
来園年月日	1987.6.17	1987.12.13
全 身	どちらかというと四角い	全体に丸みを帯びている
背	とがっている	なめらかな曲線
ひたいの 白い星	小さい	大きい
こめかみの 白い星	大きい	ない
キ パ	長い(右)	短い(見えない)
耳	形が良い	上が折れていて縁がギザギザ
尾	曲っている	まっすぐ
性 格	甘えん坊で 神経質	おつとりしているが、おこると こわい

このように、動物にも私たち人間と同じようにそれぞれの顔があり個性があります。このへんを動物園でじっくり観察してみるのもおもしろいでしょう。



スズコ

ミネコ

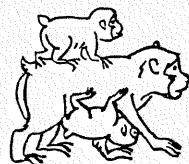
このコーナーでは皆様からの質問をお待ちしています。質問、氏名、住所、学校名、学年（または職業、年齢）を明記して、かみね動物園内、動物質問コーナーまでハガキでお寄せください。

ア・ラ・カルト

この子 誰の子?

サル山にいるニホンザルは、昨年9頭の赤ちゃんザルが産まれ、総勢65頭の大きな群になっています。

昨年9月、サル山の群を観察していると、1頭のお母さんザルの胸に1頭、更に背中に1頭、合せて2頭の赤ちゃんザルがしがみついているのに気づきました。ニホンザルは、普通1頭しか赤ちゃんを産まないので、珍しく双子と思いましたが、よく見ると、背中にいる赤ちゃんは少し大きく、生後10日以上たっているようで、双子ではなさそうです。たぶん、他のお母さんザルが赤ちゃんを産んでも、お乳が出なく困っていたのを預かり一緒に育てているとしか思えません。毎日、餌をもらえる動物園でも、2頭の子育ての苦労は見ていても大変なものです。背中や胸は子ザルがしがみつくので毛がうすくなり、又、子ザルが遊びはじめると人一倍、いやサル一倍まわりに注意を払っています。今では、子ザルもすくすくと育ち、他の子ザル達と元気に遊びますが、今でも時々お母さんザルにしがみついています。



ばあちゃんの お弁当

ゾウ舎のうら側にある第一サル舎に、シシオザルのばあちゃんがいます。このばあちゃん、オシャブリという愛称がついており、よく指を口に入れていますが、実は食事についても大変おもしろい習慣をもっているのです。ばあちゃんのごはんは夕方寝室内に用意されており、昼間、外の檻で十分遊んだあと寝室に戻ってゆっくり食事ということになるわけですが、他のサル達は夜の間にすっかり食べてしまうのに、ばあちゃんは全部を食べてしまわずに朝まで少し残しておいて、朝、外に出るとき、気にいったものを口にくわえたり手を持って出て、暖かな陽ざしの中でのんびりと食べ始めるのです。なんとも優雅な習慣ですよね。私達はこのことを、ばあちゃんのお弁当と呼んでほほ笑ましく思っています。さて、ばあちゃん、今日はニンジンとパンを持って外に出て行きました。



WWF J からのお知らせ

WWF Jとは、世界自然保護基金日本委員会の略称です。この会は絶滅しそうな野生動物を救うために基金を集めています。

みなさんも、同じ地球上にいる仲間としてこの事業に協力しませんか。

協力の方法

- 会員になると、パンダのバッジと月報が送られてきます。

維持会員 年額5,000円

2. パンダ募金に協力する。

動物園ゾウ舎前にあるパンダ募金箱に募金する。

☆皆さんの募金はスイスの本部に送られ、世界中の動物を救うために使われます。

連絡先 東京都港区芝3-1-14

日本生命赤羽橋ビル7F

(財)世界自然保護基金日本委員会

電話 03-769-1711

告 知 板

◎動物園の行事

- 動物ふれあい広場 常時受付
- 動物園ちびっこまつり 5月3.4.5日(3日間)
- 愛鳥週間 5月10日~~木~~~5月16日~~火~~
- サマースクール 7月下旬
- 動物愛護週間の標語募集 8月

飼育動物点数 (平成元年3月25日現在)

哺乳類	49種	329点
鳥類	66種	307点
爬虫類	4種	18点
合計	119種	654点

ZOOかみね

編集 日立市立かみね動物園
日立市宮田町5-2-22☎(22)5586
発行 (財)日立市公園協会
日立市宮田町5-2-22☎(22)4737

発行日 1989.4.25

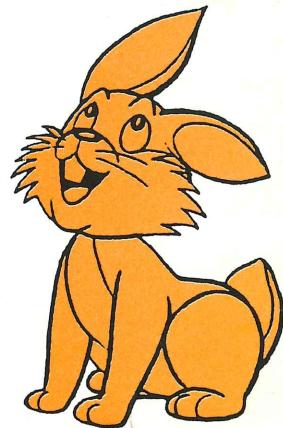
発行人 及川 浩

編集委員 本郷 正直・作山 為大・赤津 義和
青木 政雄・正藤 陽久・生江 啓夫

かみね遊園地 ファンタジーランド オープン



夢の広がる
おとぎの世界!!
3月より営業を始めました。どうぞよろしく。



- レジャーランド
フライングカーペット
- 展望ハウス

オープン予定
4月末
オープン予定
4月末

料金改定のお知らせ(4月1日実施)

* レジャーランド *

1. 入園料金 大人 400円→450円
小人 現行料金

(団体料金) 30名以上の団体については、現行料金プラス消費税分3%をいただきます。

2. のりもの料金 徳用券 2000円→2100円
回数券 1枚券は現行料金に据え置きます。

* 遊園地 *

1. のりもの料金 徳用券 2000円→2100円
回数券 1枚券は現行料金に据え置きます。

(団体料金) 30名以上の団体については、現行料金プラス消費税分3%をいただきます。(但し、この団体のりもの券はレジャーランドには使用できません)

※動物園、市民プール、ホリゾンかみねの料金については、現行料金のまま据え置きます。

財団 法人 日立市公園協会

レジャーランド.....(0294)22-4737
遊園地.....(0294)23-1515

〒317 日立市宮田町5-2-22

TEL (0294) 22-4737(代)

市民プール.....(0294)23-3045

ホリゾンかみね.....(0294)22-2045

日立観光テレフォンサービス TEL (0294) 24-1000